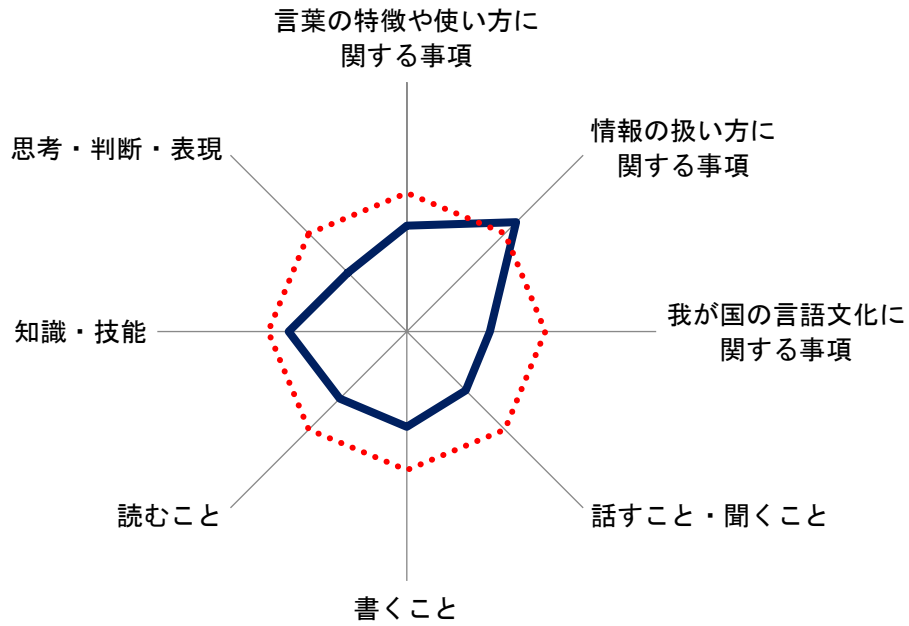


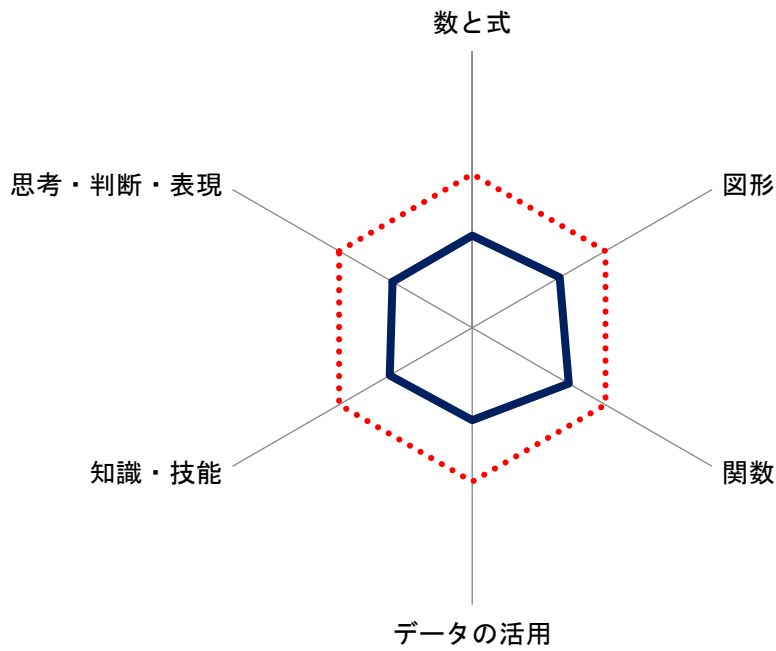
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

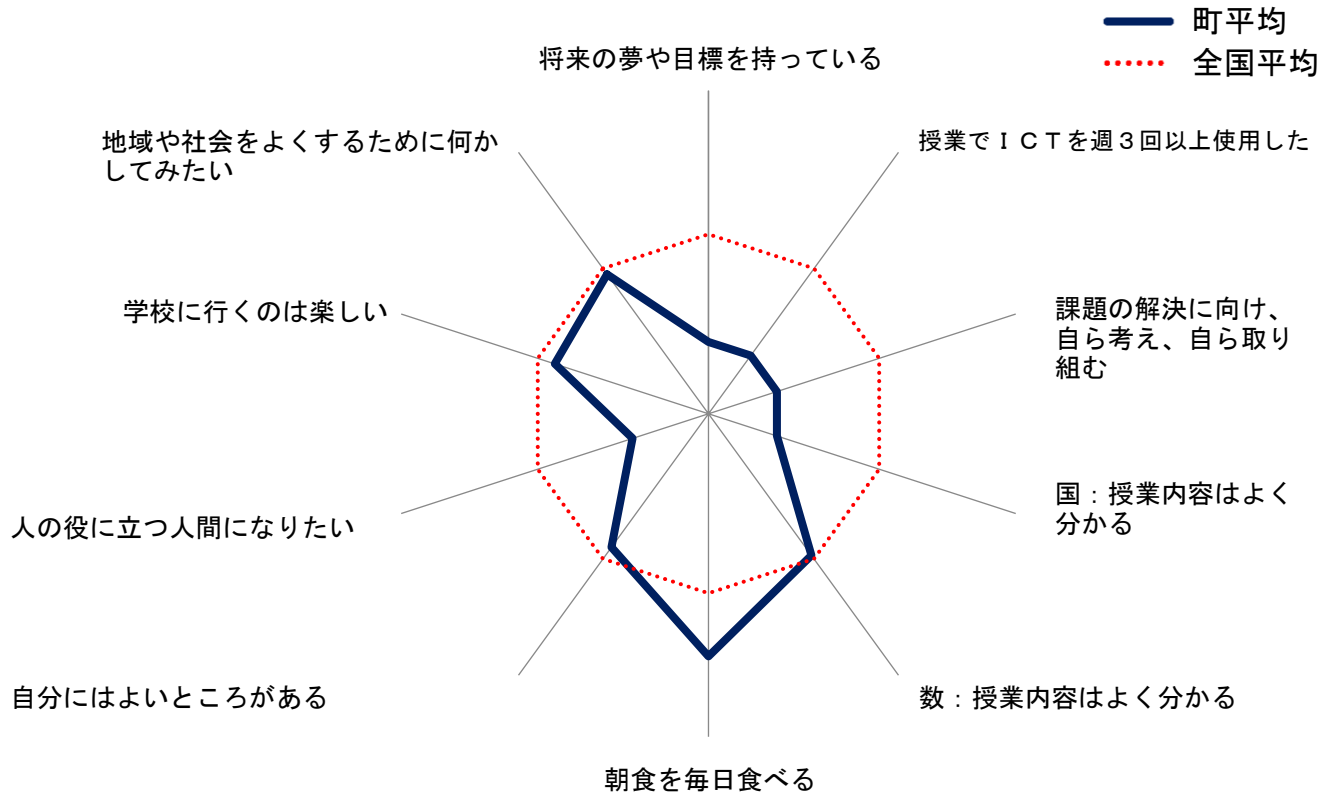
— 町平均  
..... 全国平均



【数学】



○ 生徒質問調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語の「情報の扱い方に関する事項」は全国平均を上回っているものの、国語と数学のほとんどの項目で全国平均を下回っている。特に、国語の「話すこと・聞くこと」や数学の「数と式」「データの活用」などの項目が全国平均を大きく下回っており、基礎的な知識及び技能の確実な定着とその活用に課題が見られる。今後も、町独自の「授業力向上を目指す授業交流会」などを通じて授業改善を図る取組を一層推進していくことが望まれる。

生徒質問調査では、「朝食を毎日食べる」の項目が全国平均を大きく上回っており、極めて良好な結果である。一方、国語の「授業内容はよく分かる」「将来の夢や目標を持っている」「課題の解決に向け、自ら考え、自ら取り組む」などの項目が全国平均を大きく下回っており、課題が見られる。今後は、学校、家庭、地域が連携して生徒の主体的な活動を推進し、学力向上の基盤となる自己肯定感をより一層高めることが望まれる。